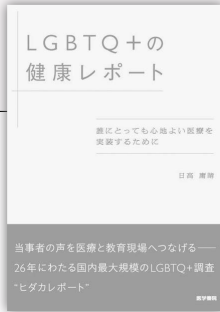


お役に立てるお薦めの

4冊



LGBTQ+の健康レポート

誰にとっても心地よい医療を実装するために

日高庸晴 著

セクシュアリティを取り巻く環境は徐々に変化してきている。しかし現実には、LGBTQ+当事者への偏見や戸惑いが存在する。医療・教育現場も然りである。本書では、著者が長年にわたり行ってきた大規模調査データや当事者の語りをもとに、医療の必要な当事者が戸惑うことなく受診できることを実現させる方法を解説する。

定価：2860 円(本体 2600 円＋税 10%)／医学書院



あらゆることは今起こる

柴崎友香 著

ADHD と診断された小説家は、薬を飲むと「36 年ぶりに目が覚めた」。私の体の中には複数の時間が流れている。眠い、疲れる、固まる、話が飛ぶ……。自分の内側でいったい何が起こっているのか。「私は困っている」「他人の体はわからない」「伝えることは難しい」「世界は豊かで濃密だ」と、著者の世界は言葉化されていく。

定価：2200 円(本体 2000 円＋税 10%)／医学書院

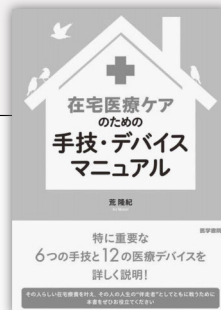


看護を教える人のための ルーブリック導入講座

北川 明 編集

看護実践能力を評価するツールとして普及の進んだルーブリックづくりの入門書。ルーブリックは、課題に観点という視点と客観的評価基準を与えて、学生の主体的な学びと教員自身の成長を促すもの。本書は、初学者向けに段階を踏んで、ルーブリック全般の紹介から作成と導入に至る具体的な手順を、実例とともに詳説する。

定価：2970 円(本体 2700 円＋税 10%)／医学書院



在宅医療ケアのための 手技・デバイスマニュアル

荒 隆紀 著

その人らしい在宅療養を叶え、人生の伴走者として共に戦う医療者のための在宅医療ケアの手技やデバイスに特化したマニュアル。地域医療は、「病院完結型」から「地域完結型」へ切り替わりつつある。そのため、現場の感覚を盛り込んだ実践的な内容をイラスト、図表を多用しわかりやすくした、在宅医、訪問看護師の必携書。

定価：3850 円(本体 3500 円＋税 10%)／医学書院